

中学生部
柔道部

江津中訪れ合同練習

打ち込みや乱取りに汗

韓国・釜山市の安樂中と、江津中学校（江津市）が27日、江津中で合同練習の柔道部員ら23人（江津町）の柔道部員11人習し、打ち込みや乱取り



乱取りで技を掛け合う安樂中と江津中の柔道部員たち

で汗を流し、友情を深めた。

合同練習は、江津中の浜岡繁人校長が3年前から県の中学校選抜チーム

を率いて年に1回、釜山市を訪れ、柔道を通じた交流活動を実施していることがきっかけで実現。

この日は、部員たちがペアをつくって、背負い投げや大外刈りなど、得意技の打ち込みを繰り返す練習。乱取りでは、激しい組み手争いから技を掛け合い、制限時間がくるとお互いに礼をして健闘をたたえ合った。

江津中柔道部主将の大西健介君（14）は2年間は「韓国の皆さんは力が強かった。楽しく、充実した練習ができた」と汗をぬぐった。

安樂中柔道部員らは同日から4日間、江津、浜田両市に滞在し、29日に浜田市三隅町で開かれる中学生の柔道大会に出場する。